

令和4年度生徒指導サポート実践校「特別活動の取組事例」

学校名	海田町立海田東小学校	校長	石川 和明	生徒指導主事	瀬戸口 純子
-----	------------	----	-------	--------	--------

取組事例名 『縦割り班活動』

取組における育てたい資質・能力

人間関係形成		社会参画		自己実現	
協調性・柔軟性	1	主体性・積極性	3	自己肯定感の向上	2

取組のねらい

- ・異年齢集団で「思いやり」「導き合い」など、日常的にかかわりの場をもつ。
- ・清掃活動を通して、人を大事にすること、物を大事にすることを実践的に学ぶ。

取組の具体的内容	取組の創意工夫 『黙働流汗』
----------	-------------------

4～5月

たてわり班の編成

たてわり班遠足（一年生を迎える会）

- ・班長は班員をまとめる、みんなが仲良く楽しく過ごせるようにするとの目標を持ち遠足をする。
- ・班長は、グループで集まったときは、司会をして、話を進める。



11月

たてわり班での東小祭り

- ・高学年を中心に班ごとに1年生～6年生までが楽しめるゲームを考え、ブースに分かれてゲームの運営をする。
- ・ゲームをする時間には、みんなで仲良く他の班が運営するブースに行き、楽しむ。



通年

たてわり班掃除

- ・たてわり班ごとに掃除を分担し、6年生の班長のリーダーシップのもと黙働流汗清掃を行う。



- ・配慮が必要な児童等に気を付けて、たてわり班を編成する。

- ・初期段階では、6年生には、リーダーとして気を配ることを伝えるなど、しっかりと打ち合わせをする。

- ・行事は、児童会が主体となり企画し、代表委員会で提案するようにし、児童の主体性を引き出す。

- ・振り返りを大切にし、良いこと見つけにつなげ、自己肯定感の向上を図る。

- ・たてわり掃除においては、掃除場所の担当の教員から、掃除時間のがんばりが伝わるように、カード(肯定的コメントメモ)を作っている。

取組の成果と課題

成果

たてわり班活動を取り入れた掃除を昨年度3学期より取り入れた。高学年がリーダーシップを取り、低学年の手本となって掃除を行う姿が見られるようになってきた。学校評価「黙働流汗清掃をしている」児童の肯定的回答が、R3年度より4ポイント高い89%であった。

課題

振り返りを生かしたり、たてわりが生かせる行事や場がないか考えたりすることで、より良い活動にしていく必要がある。